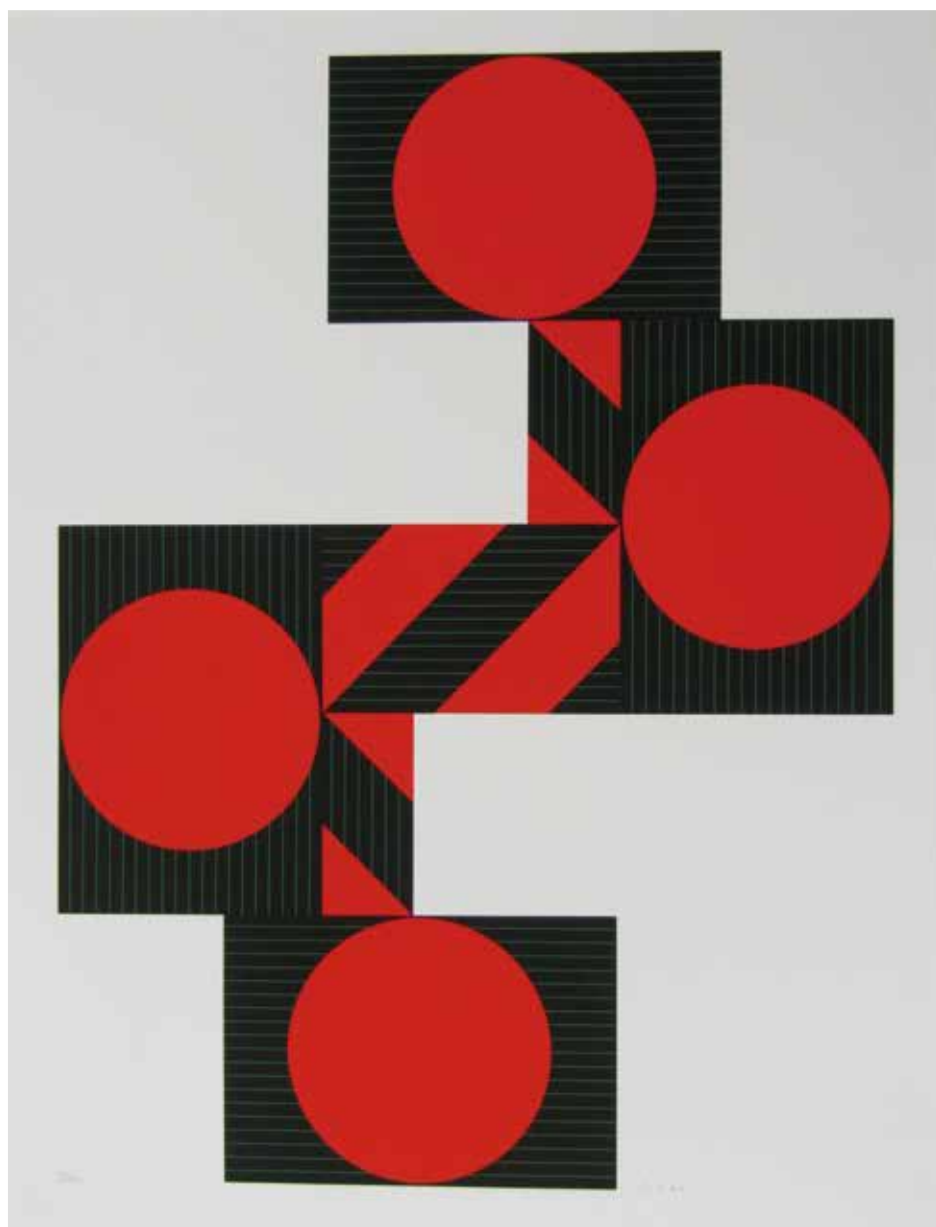


森の아트リエ10

菅井 汲展



10
月
27
日
ⓧ

→ 11月18日ⓧ

菅井 汲「GROUP4-B」

御殿山生涯学習美術センター

平日・土 9:00-21:00 / 日・祝日 9:00-17:00

第31回御殿山生涯学習美術センター作品合同展

開催!!

御殿山生涯学習美術センター作品合同展は今年で31回目を迎えます。作品合同展は当センターでの日頃の活動の発表と、利用者相互の親睦・交流を目的として年に一度開催するものです。油彩画、日本画などの平面部門15団体と、陶芸、木彫などの立体部門14団体の計29団体と、個人1名が参加。約295作品を一堂に展示します。一年間創作に励んだ力作の数々をぜひご覧ください。

期間：2018年10月16日(火)

～10月21日(日) 9:00～17:00

主催：第31回作品合同展実行委員会、御殿山生涯学習美術センター

出品作品分野

平面：油彩画、水彩画、版画、日本画、水墨画、パステル画、アクリル画、写真、切り絵等

立体：陶芸、木彫、漆芸、裂き織、レザー等

※喫茶コーナーとチャリティバザーもあります。

平面部門出展サークル

水墨画弥生会	華交会
松寿会水彩画部	カナリア
たのしく日本画	日本画さくら会
大翔会関西	日本画みのり会
日本画倶楽部「彩」	六写楽写真クラブ
エッチング・サークル	まいまいクラブ
きりっこの会	日本画三九会
八朔の会	

立体部門出展サークル

F.C.F.	奎会
土の子	アロマの会
炎 21	釉遊会
楽陶会	レザークラフトの会 * 初出展
グループ花窯	創美会
やきもの同好会	あかり
サークル織姫	漆樹会

2018年 実技講座 はじめての陶芸教室～土にふれ、自然に親しむ～

成形から焼成まで、作陶の全工程を学ぶ初心者対象の陶芸講座です。

今回は花入れ・菓子鉢を制作します。

日時) 平成30～31年(全8回) * ①～⑦ AM: 9:30～12:00

⑧のみ AM: 14:00～15:30

①11月10日(土) ②11月17日(土) ③11月24日(土) ④12月1日(土)

⑤12月8日(土) ⑥1月12日(土) ⑦1月19日(土) ⑧1月21日(日)

会場) 創作室4 参加費) 10,000円(材料・道具代込み)

定員) 20名

対象) 16歳以上の陶芸未経験で全日程参加できる方(応募多数の場合は抽選)

申込) 往復はがきに①住所②氏名③年齢④電話番号⑤返信面に宛名(ご自身の住所・氏名)を記入し、下記までお申込み下さい。(はがき1枚に1名迄) * **10月15日必着**

きっこう こうぞう

講師 吉向 孝造(九世松月)先生

1954年 吉向蕃斎(七世吉向松月)の次男として出生
1977年 大阪芸術大学工芸学科陶芸専攻卒業
1978年～ 大阪工芸展出品・入選
1995年 産業文化の功労者として大阪府知事より表彰
2007年 九世吉向松月を襲名
現在 大阪工芸協会会員 枚方工芸会会長



吉向孝造先生作品見本

申込先

〒573-1182

枚方市御殿山町10-16

御殿山生涯学習美術センター

お問い合わせ

TEL 050-7102-3135

第①回 御殿山ビブリオバトル みんなでチャンプ本をえらぼう！

日時：11月4日⑩ 14:00～

場所：御殿山生涯学習美術センター 2Fホール

観戦者：事前申込み不要（定員50名）

ビブリオバトルは観戦者なしでは成立しません！

バトラー（発表者）に質問したり、バトラー・観戦者全員で「一番読みたくなった本」に投票してもらったりと、大切に、しかもとっても楽しい役割があります。ぜひご参加ください！

～ビブリオバトルとは？～

集まったみんなで「一番読みたくなった本」を決めるゲームです。

①バトラーが順番にお気に入りの本を紹介します。

②発表後には観戦者からの質問タイムがあります。

③最後にバトラー・観戦者全員で「一番読みたくなった本」に投票します。

④最も投票数の多かった本＝「チャンプ本」を決定します。

美術特集、10月は「岡本太郎」

館内中央閲覧席横の「美術特集コーナー」では、世界と日本の巨匠たちを次々に紹介しています。5月「エル・グレコ」に始まり、6月「横山大観」、7月「クロード・モネ」、8月「東山魁夷」、そして9月の「ベラスケス」に続き、10月は「岡本太郎」です。

岡本太郎と言えば代表作「太陽の塔」が有名。11月4日まで、あべのハルカス美術館で展覧会「太陽の塔」が開催中です。「太陽の塔」に関する資料も図書館で多く展示します。また、万博記念公園では「太陽の塔」の内部を復元し48年ぶりに一般公開しています。どちらも芸術の秋におすすめです。

9月の美術特集、ベラスケス



◆10月のイベント◆ 事前申し込み等不要ですので、みなさんぜひご参加ください。

3(水) 15:30～ おはなしのへや
紙芝居サークルよっちゃん

紙芝居や絵本、パネルシアターなどをみんなで楽しめます。

27(土)/28(日) 14:00～ おはなしのへや
おはなし会スペシャル

27日は工作「ハロウィン・コスチュームをつくろう！」 28日はよみきかせ・クイズ大会！

毎週(土)(日) 14:00～ おはなしのへや
図書館スタッフによるおはなし会

毎月第1日曜日（10月は7日）には、おはなしボランティアのおかあさんも参加！

10月6日(土)から、おはなし会の時間を変更し、14時開始とします。

5(金)/19(金) 10:00～ おはなしのへや
ふれあいルームとことこ

12(金)/26(金) 10:00～ おはなしのへや
ふれあいルームおひさま

子育て中のお母さんたちに大人気！

図書館で勉強しよう！「自学・自習タイム」
（無料 中高生対象 貸出カード必要）

場所：御殿山図書館内「おはなしのへや」

利用時間：月～金曜 15:00～21:00

※第一水曜日は17:00～21:00、祝日は13:00～17:00までとなります。また、その他催し等で変更の場合があります。

（詳しくは図書館カウンターまで。）

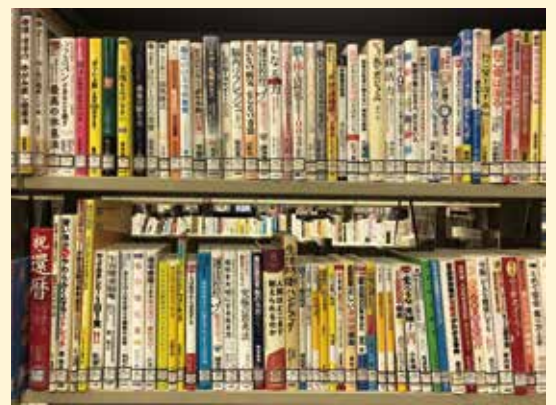
0から始まる図書館噺＜第5回＞「400自然科学」

自然科学と言えばまず、地震や台風など大自然の猛威を思い浮かべる昨今ですが、図書館で一番利用が多い自然科学と言うと「医学・薬学」、中でも「498 衛生学・公衆衛生・予防医学」の分野です。ここには健康法やアンチエイジング、健康食品など、一見同じようで実は様々な手法・データ・考え方に基づいた出版物が含まれています。

また、最近「100歳」という言葉を書名に含む本が目立つようになりました。例えば『100歳までボケない101の方法』『百歳までの読書術』など。最期まで元気で、というのがやはり一番の理想ですね。

ウォーキングの本は、スポーツだけでなくこの「498」でも所蔵しています。御殿山図書館近辺にお住いの皆さんにとっては、「御殿山アート坂」など坂を歩いて登って図書館を利用することが、カラダとアタマを維持する何よりの健康法ではないでしょうか。是非とも坂の上の御殿山図書館をご利用くださいませ。

4類「自然科学」の中の「498」



Event 報告

つみきであそぼう！ カプラの世界

9月2日㊤開催



御殿山生涯学習美術センターで大好評の企画「つみきであそぼう！ カプラの世界」を今年も開催しました。午前は初心者向けに44名、午後は経験者向けに40名、計84名の子どもと大人のみなさんが参加しました。初心者はカプラを積み上げて大人の背丈を超えるほどのタワーを作り、経験者は参加者同士協力合せて、街と街を高速道路でつなぐ巨大なカプラの世界を会場の2Fホールいっぱいを作りあげました。子どもたちはもちろん、大人も童心に帰り、親子で一緒に楽しんでいただけました！

「初めて参加しましたが、優しく教えて頂き子どもも楽しくしてたのでよかったです。」

「すっごく楽しくて夢中になりました。」「童心に返って親の私も本気になってたのしかったです。」

「カプラでここまでできるのかという感動と可能性を感じました。」*アンケート原文のまま記載しています

参加者のご意見



所蔵品展 菅井 汲展～大阪美術学校が生んだ世界的版画家～

開催期間：10月27日㊤～11月18日㊤

今回の所蔵品展は大阪美術学校で学んだ版画家菅井汲（すがいくみ）の作品を紹介します。菅井は大正8年神戸市東灘区御影町に生まれました。生後まもなく大阪河内に里子に出され、小学校就学の時期まで過ごします。大正14年生家に戻り御影小学校に入学。小学校4年生の時に両親の離婚により、大阪天王寺の親戚に預けられます。昭和3年その家で油絵具一式を買い与えられて、はじめて油絵を描きます。昭和5年小学校6年生の時に心臓弁膜症と診断され、2年半の間病床生活を送ります。退院後は中学進学の際に遅れていたため、京都の画学校に通っていましたが、昭和8年14歳で大阪美術学校に入学します。しかし年長者ばかりの同級生になじめないうえ、病後の回復も不十分なため中退します。

昭和12年阪急電鉄宣伝課に就職し、昭和20年までの8年間ポスターなど商業デザインの仕事に携わりました。昭和22年には日本画家の中村貞以に学びますが、1年で門を去ります。昭和23年、後に前衛美術集団「具体美術協会」を設立する二科会の吉原治良に絵を見てもらい、吉原の勧めで二科展に出品しますが落選。この頃エルンスト、クレー、ミロの作品に関心を寄せます。翌年より3年間小学校教科書の挿絵の仕事に携わります。その頃の美術雑誌に掲載されたジャクソン・ポロックなどのアメリカ現代美術の作品に感動し渡米を望みますが、経費の面でかなわず、昭和27年にフランスに渡ります。

パリでは美術研究所グランド・ショミエールに通い、イタリア人画家バオロ・ヴァルローズ、田淵安一、今井俊満、金山安喜、岡本太郎などの美術家たちと親交を結びました。

昭和42年ヴァカンスからパリに帰る途中、ポルシェ911Sを運転していた菅井は大事故を起こします。頸部骨折の重傷を負いますが、奇跡的に一命を取りとめます。事故により身体の動きが不自由になり、以後助手の協力を得ながら制作を続けます。

菅井は第3回リュブリアナ国際版画ビエンナーレ・ザグレブ市近代美術館賞（1959）、第2回東京国際版画ビエンナーレ国立近代美術館賞（1960）、第2回グレンヒェン色彩版画トリエンナーレ大賞（1961）、第6回日本国際美術展優秀賞（1961）、第31回ヴェネツィア・ビエンナーレ デヴィット・E・ブライツ基金賞（1962）、第8回サンパウロ・ビエンナーレ外国作家最優秀賞（1965）、第1回クラクフ国際版画ビエンナーレ大賞（1966）など数々の国際的な版画賞を受賞しました。平成8年5月14日、一時帰国中に神戸で心不全で亡くなるまで国際的な版画家として活躍しました。



菅井汲「GROUP1」

アートフラッシュ 作家募集！



写真は Vol.106 スマイルゲート長尾倶楽部展

応募資格等

- ①今後作家活動が続けていく意欲のある方。（展覧会歴等は問いません）
- ②京阪・学研都市沿線（特に枚方市）を中心に活動を行っている方。枚方市にゆかりのある方。
- ③若手作家、新鋭作家の方。
- ④ジャンルは問いません。

アートフラッシュはこれからの芸術界を担う作家に発表の機会を提供し、芸術家の芽を育てるとともに、市民の方々に様々な美術や造形を楽しんでいただくことを目的としています。当センターでは、展示スペースを活用し、創作活動を積極的に行っていく若手・新鋭アーティストの応援をしていきます。出展にあたり、事前に審査・選考をさせていただきます。【～10/7㊤まで、Vol.107「宮田広子 色えんぴつ画展」開催】

【生涯学習美術センター】

Tel : 050-7102-3135 fax : 072-847-8351



<http://www.hira-manatsuna.jp/gotenyama/>
e-mail: info-gotenyama@hira-manatsuna.jp

【図書館】

Tel : 050-7102-3119 fax : 072-840-2141



<http://hira-manatsuna-library.jp/gotenyama/>
e-mail: gotenyama@hira-manatsuna-library.jp



発行：枚方市立御殿山生涯学習美術センター・御殿山図書館

(指定管理者：枚方まなびつながりプロジェクト)

〒573-1182 枚方市御殿山町10-16

〈開館時間〉月～土曜日 9:00～21:00

日・祝日 9:00～17:00

〈休館日〉第4月曜（祝日は開館）・年末年始